



学校だより

古南小の絆

令和5年6月30日
高松市立古高松南小学校



田んぼで走り回って代かき・田植え

じめじめとした梅雨空が続きますが、5年生は今年も吉田さんに教えていただきながら「もみまき」をして、昔ながらの手植えでの「田植え」を行いました。田植えの3日前には、田んぼの中を走り回って代かきもしました。最初は、泥のぬかるみを嫌がっていた子どもたちも「キャーキャー」とはしゃぎながら「台風の目」などの競技に汗を流しました。これからは稲の生長に合わせて田の中の草を抜いたり、新芽を食べるジャンボタニシを駆除したりとまだまだすることはたくさんありますが、秋にたくさんのもち米を収穫するために頑張ることでしょう。



【5/18 もみまき】



【苗の生長】



【6/16 田植え】



【6/13 泥リンピック】

☆ 校内の縮小していた行事や新しい取り組みが、次々と開催され始めました ☆

全ての教育活動が、コロナ前の日常へと戻りつつあります。水泳も友だちと声を掛け合ったり手を引いてバタ足の練習をしたりと皆が笑顔で取り組んでいます。6年生は GIGA 端末のタブレット等を使って文部科学省主宰のG7の国であるドイツ大使館や新潟・群馬の学校と交流をしました。また、歯科医療専門学校24人の学生さんが来校して、1・3・5年生に4年ぶりに歯みがき指導をしてくださいました。6月28日には集会委員さんによるペア学年お楽しみ集会も開かれました。子どもたちは、様々な学校行事・教育活動を通して、今身に付けるべき「知・徳・体」を伸ばしています。



【 プール開き 】



【6年生ドイツ大使館の方たちと交流】



【1・3・5年生歯みがき指導】



【全校お楽しみ集会】



☆ 歩き人さん ☆

先日、これも4年ぶりに地域の「歩き人」と一緒に集団下校がありました。今年度の発足式前にもかかわらず、大勢の皆さんが集まってくださいました。「歩き人」は、古高松地区の子どもたちの登下校を毎日見守ってくださるボランティアの皆さんの集団です。腕に黄色の「歩き人」の腕章が目印です。子どもたちの安全のために心強い味方が増えました。

また、6月の学習参観の折に「児童引き取り訓練」を実施しましたが、子どもたちが学校にいる時に急に警報が出た場合など、実際にはお願いする場合があります。今回は、1年生とそのきょうだいのみ体育館に集合しましたが、実際は学年ごとにメール配信をして体育館で児童の引き取りを行います。参観後に配布の「お迎え車両の一方通行の図」や、「運動場駐車位置」の手紙は、もしもに備えて保管をよろしくお願ひします。

☆ 引き取り訓練 ☆



【歩き人の皆さんと集団下校】